

令和6年度「2025プラン」変更及び新規提出病院一覧 ※令和6年8月27日までに提出があったもの

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。														その他の変更点	備考						
					前回提出時					今回提出時（2024年）					前回提出時					今回提出時（2024年）					2025年											
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟			計	高度	急性	回復	慢性	休棟
1	総合高津中央病院	川崎北部	2018	C	260						260	260																							【稼働病床】△5床 【指定届出状況】 新規：地ケア病棟（41床）、在後病、HCU7床（2022年10月～）	
2	有馬病院	川崎北部	2018	A	29	40					69	29	40																					○療養病床の内訳変更（医療療養8床+介護療養32床→医療療養40床）		
3	ハートフル川崎病院	川崎北部	新規	A	--	--	--	--	--	--	--																							【今後地域で担う役割】 「救急急性期治療における早期の社会復帰、または慢性期治療では、将来的に地域で生活出来るような退院支援を重点に置き、地域社会に貢献することを柱と考えている。精神科救急急性期病棟設置に伴い、継続して体制を強化し精神科救急への参画に厚みを持たせることを進めている。」		
4	川崎みどりの病院	川崎北部	2018	A		137					137	60	60																					【病床種別】 療養病床137床→一般病床60床+療養病床60床	○急性期病院と連携し、障害者の入院に対して力を入れることから、2020年11月に病床種別を変更。 ○許可病床数の減は、利用者数の減少・職員確保困難といった理由から、2020年11月に17床を返還したため。	
5	麻生総合病院	川崎北部	2018	B	199						199	199																						【2025年の病床機能】 HCU8床+一般病床94床+地域包括医療病棟97床	○地域包括医療病棟への転換は、2024年6月1日に47床、2024年10月1日に50床を予定。 ○令和元年度病床機能転換補助を受けて回復期に病床転換（20床）	
6	東横恵愛病院	川崎北部	新規	A	--	--	--	--	--	--	--																							【今後地域で担う役割】 「入院適応となる成人の精神疾患は年々減少し、また地域的にも病床の利用率は下がってきている。しかし、逆に、児童精神疾患（発達障害、知的障害など）は年々増加傾向にある。その社会情勢のなかで、児童精神に特化した医療展開をしている。」		
7	聖マリアナ医科大学	川崎北部	2017	A	1,156						1,208	924																						【診療科目】 追加：脳神経内科、リハビリテーション科、疼痛緩和内科	○新病院建替後の許可病床数は2017年提出のプランに記載。	
8	新百合ヶ丘総合病院	川崎北部	2021	B	563						563	563																						【診療科目】 新規：リウマチ科・集中治療科・膠原病リウマチ内科・スポーツ整形外科	○高度急性期+20床はICU。	
9	たま日吉台病院	川崎北部	2018	B	117	82					199	117	82																					【診療科目】 追加：泌尿器科、糖尿病内科、放射線科	○療養病床40床の地域包括医療病棟への転換を予定（2025年中）。 ○病床機能の急性期△28床、療養+28床は、2018年当初報告で、緩和ケア病棟28床を誤って急性期病床として記載したことによる修正。 ○診療科目の廃止は今後速やかに行うとのこと。	
10	A O I 国際病院	川崎南部	2023	A	208	120					328	208	120																					【診療科目】 廃止：循環器外科、心臓血管外科、婦人科		
11	太田総合病院	川崎南部	2018	A	261						261	261																								
12	鹿島田病院	川崎南部	2018	A		98					98		98																							
13	関東労災病院	川崎南部	2017	A	610						610	610																							○前回提出から現在までの間に、CCU△4床、SCU+1床（計△3床）、一般急性期+3床	
14	総合川崎臨港病院	川崎南部	2018	A	165	34					199	165	34																					【指定届出状況】 地ケア病床24床→地ケア病床32床	○地ケア病床8床の増床は、一般病床から転換したもので引き続き急性期で報告するため、病床機能に変更はない。	

凡例

分類A 特段の協議を必要としないと考えられる変更

例：急性期→回復期、診療科の追加・廃止、回復期⇔慢性期、稼働病床の増減、協議済案件の修正漏れ、精神科単科病院の新規提出

分類B 協議が必要な変更で、今後、変更を予定するもの

例：回復期→急性期、急性期⇔高度急性期、特定の診療科（小児・周産期等）の廃止

分類C 協議が必要な変更で、すでに変更済のもの